

令和4年11月3日

主催 一般社団法人 日本応用地質学会 中部支部  
後援 公益社団法人 地盤工学会 中部支部  
後援 一般社団法人 中部地質調査業協会  
後援 一般社団法人 日本地質学会 中部支部

**地質・土木技術者を対象とした応用地質学講座(初級～中級)**  
**「土砂災害の疑問 55 出版記念講座(中部編)」のご案内**

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は一般社団法人日本応用地質学会中部支部の活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当学会中部支部では、応用地質の普及活動を日ごろ実施しているところです。その一環として、地質・土木技術者を対象として、「土砂災害の疑問 55 出版記念講座(中部編)」を企画しました。これは、本年6月に当学会の災害地質研究部会の編集により出版された書籍「土砂災害の疑問 55」を題材として、代表執筆者が内容の説明をわかりやすく行うというものです。また合わせて中部地方の最近の災害に関する話題も紹介します。ご多忙の時期かと存じますが、皆様ふるってご参加いただけるようご案内申し上げます。

敬具

記

講座名称：土砂災害の疑問 55 出版記念講座(中部編)

対象：初級者～中級者(地質・土木技術者等)

開催日：12月9日(金)13時00分～17時00分

場所：名城大学天白キャンパス理工学部研究実験棟Ⅱ261+Zoomによるオンライン開催  
(但し緊急事態宣言が出た際は、オンライン開催のみとさせていただきます)

講師：稲垣秀輝(本部, 環境地質(株), 編集総括)

松澤 真(本部, 公益財団法人深田地質研究所, 編集WG長)

永田秀尚(中部支部, (有)風水土)

加藤弘徳(中国四国支部, 荒谷建設コンサルタント)

加藤靖郎(中部支部, 川崎地質(株))

準備品：書籍「土砂災害の疑問 55」(成山堂書店)をテキストとして使います。参加者の方には割引価格(税込み1,800円)で販売します。参加申し込み時に合わせてお申し込みください。

受講料：会員(日本応用地質学会員, 地盤工学会員, 中部地質調査業協会会員, 日本地質学会会員の方)：1,000円

非会員：3,000円, 学生：無料

受講料のお振込み先につきましては、受付確認時にご案内いたします。

募集人員：会場参加40名。申し込み先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。Web参加は定員なしです。受付確認は、事務局からの連絡(代表者へのメール連絡)をもって替えさせていただきます。

申込方法：以下のWebフォームよりお申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/eUKjBxdp7GKYS3CP7>

**申込・振込締切日：11月25日(金)**

問い合わせ先：サンコーコンサルタント(株)名古屋支店 日本応用地質学会 中部支部事務局 赤嶺

CPDH：3.5単位 受講証明書を発行いたします。参加申込書に必要な有無を記載ください。

## プログラム（予定）

- 13:00-13:05 開会の挨拶（中部支部長：大谷具幸氏）
- 13:05-13:35 Section1「土砂災害とは」Section4「地すべり」（講師：加藤靖郎氏）
- 13:35-14:10 Section2「がけ崩れ」Section3「斜面崩壊・土石流」広島土砂災害の事例から（講師：加藤弘徳氏）
- 14:10-14:25 休憩
- 14:25-15:00 Section5「地質災害と種類」（講師：稲垣秀輝氏）
- 15:00-15:35 Section6「土砂災害から身を守る」（講師：松澤 真氏）
- 15:35-15:50 休憩
- 15:50-16:20 「中部支部管内の最近の災害」（講師：永田秀尚氏）
- 16:20-16:55 「中部支部管内の災害と自然災害伝承碑」（講師：中部支部役員）
- 16:55-17:00 閉会の挨拶（中部副支部長：篠田繁幸氏）

※ 書籍「土砂災害の疑問 55」（成山堂書店）をテキストとして使います。割引価格で販売しますので参加申し込み時に合わせてお申し込みください（参加者には事前にお送りします）。

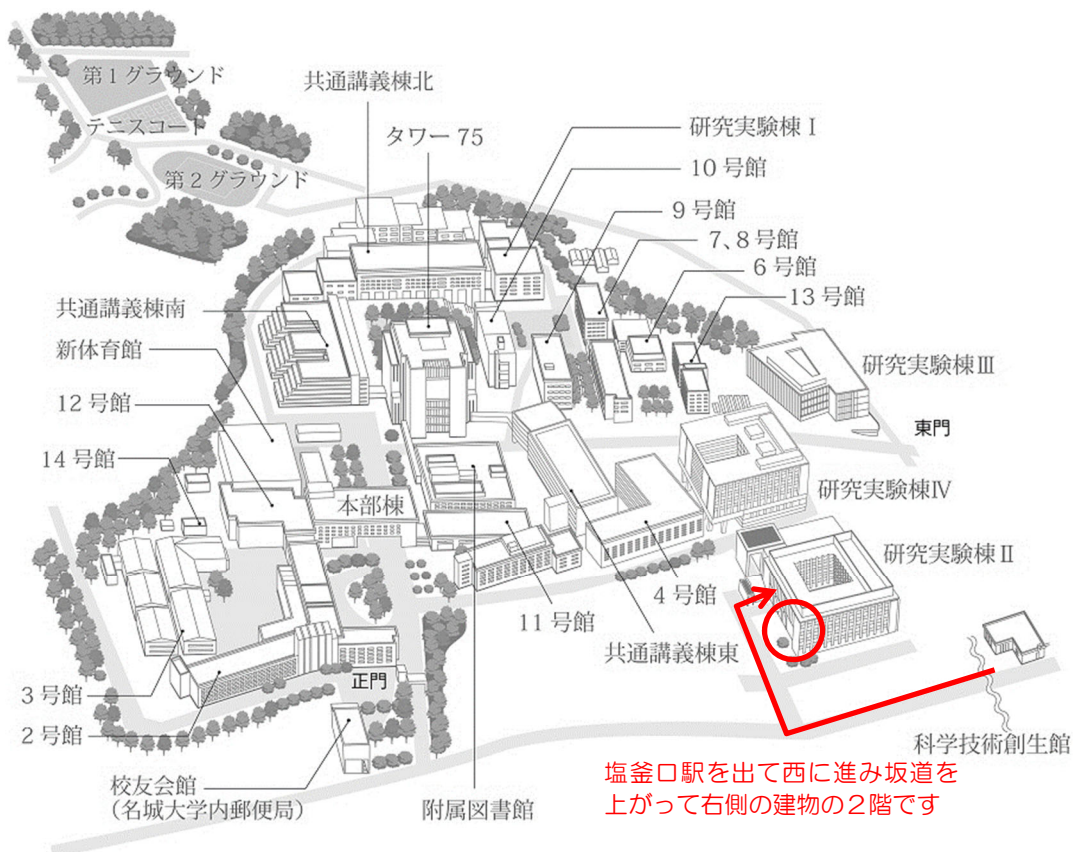
## 会場案内

場所：名城大学天白キャンパス理工学部研究実験棟Ⅱ261（多目的室）

住所：名古屋市天白区塩釜ロー丁目 501 番地

公共交通機関でのアクセス：名古屋市営地下鉄鶴舞線「塩釜口」駅下車、1 番出口（右）徒歩約 4 分

（車でご来場の方は、近隣のコインパーキングをご利用ください）



注意・学内は禁煙です。

・新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用・アルコール等による手指消毒をお願い致します。